

貸与奨学金継続説明資料

はじめに～

現在借りている奨学金（貸与奨学金）を、次年度も継続して借りるためにweb上で継続願を申請する必要があります。

※2023年3月貸与期間満了者と奨学金「休止中」の者は対象外です。

この奨学金継続説明資料をよく読んで期日までにweb申請を行ってください。

（期日を過ぎた場合は次年度の奨学金受給がストップします。奨学金を停止したい場合も申請が必要です。）

1. 配布資料の確認

お手元に以下の資料（HP掲載）があるか確認してください。

1) 「奨学金継続願」の提出（入力）手続きについて

※こちらはweb入力する際の入力準備用紙です

※学部生用と大学院生用があるので注意

2) 奨学金継続説明資料（本PDF）

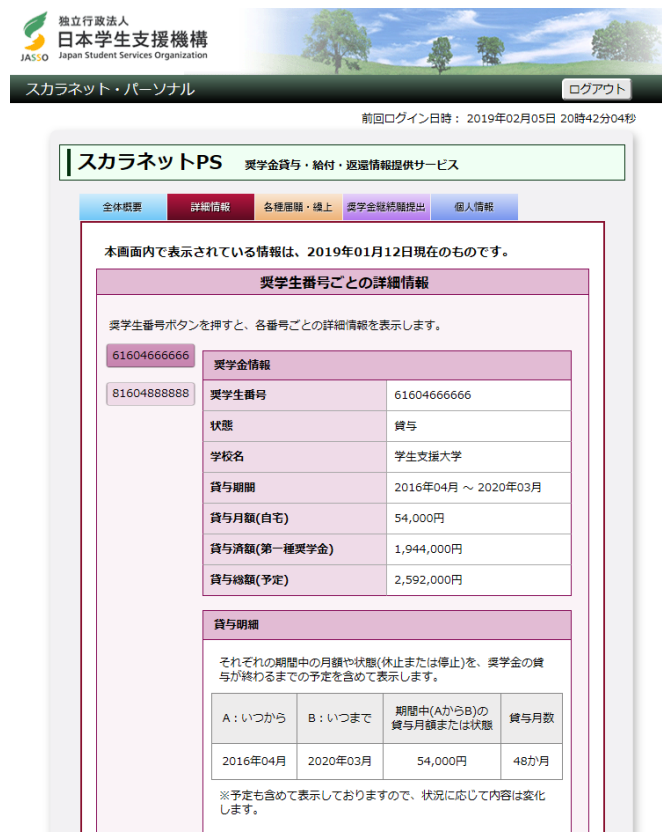
2. 奨学金継続手続きをする前に・・・

奨学金は本当に必要ですか？金額が多いということはありませんか？

本奨学金は、**返還する義務**があります。
将来の負担を減らすためにも、この1年間のご自身の経済状況を振り返って、適切な金額を借りるようにしてください。

2. 奨学金継続手続きをする前に・・・

日本学生支援機構HPにある「スカラネットパーソナル」で貸与額の確認をしよう。



独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル ログアウト

前回ログイン日時：2019年02月05日 20時42分04秒

スカラネットPS 奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要 詳細情報 各種届願・繰上 奨学金継続届提出 個人情報

本画面内で表示されている情報は、2019年01月12日現在のものです。

奨学生番号ごとの詳細情報

奨学生番号ボタンを押すと、各番号ごとの詳細情報を表示します。

奨学生番号	奨学金情報
61604666666	
81604888888	
奨学生番号	61604666666
状態	貸与
学校名	学生支援大学
貸与期間	2016年04月～2020年03月
貸与月額(自宅)	54,000円
貸与済額(第一種奨学金)	1,944,000円
貸与総額(予定)	2,592,000円

貸与明細

それぞれの期間中の月額や状態(休止または停止)を、奨学金の貸与が終わるまでの予定を含めて表示します。

A: いつから	B: いつまで	期間中(AからB)の貸与月額または状態	貸与月数
2016年04月	2020年03月	54,000円	48か月

※予定も含めて表示しておりますので、状況に応じて内容は変化します。

2. 奨学金継続手続きをする前に・・・

卒業後、毎月どれくらいのお金がかかるかな？

平成27年度 大学卒の初任給 20.2万円

社会保険料・年金等で天引きされるので、手取りは17万円程度・・・

家賃	2.9万円
食費	4.5万円
日用品・衣料品	1.5万円
光熱水通信費・交通費	3.3万円
保険料	0.3万円
教養娯楽費・交際費	3.0万円

(総務省家計調査「年齢階級別家計支出(単身世帯)2015年」より)

合計すると15.5万円。食費等減らせる費目もあるけれど、一人暮らしはなにかとお金がかかるので、月1～2万円の奨学金返還は結構負担になるかも・・・

参考:前年度の卒業生の平均的な返済状況は、
毎月2万円×20年間 (程度が多数)

・・・42歳まで返済することになるけど、その間に自分が考えるライフプラン(結婚・育児などなど)も含めて返済についても考えよう・・・

※奨学金を借りずにアルバイトを増やす→学業に支障がでないように注意!



おまけ情報

奨学金の返還を一部支援する（返還支援）制度も
各市町村等であり！

2019年度の募集例

・徳島県・熊本県・鹿児島県

※大学に案内がきた募集のみ記載。気になる市町村などあれば各自探してみよう。

企業だと、音更町にある山本忠信商店が毎月の返済額の90%を負担（最大2万円まで）

★主な条件として、卒業後に居住・就業していること、

3年間継続する見込みであることなど設定されている場合が多数。

★卒業前に申請する募集が多いので、早いうちに調べておく必要あり。

★大学に案内がきた募集は、随時インフォメーションモールに掲示中。



2. 奨学金継続手続きをする前に・・・

帯広畜産大学独自の授業料免除申請も検討しよう！
(対象：大学院生・別科・2019年入学以前の学部生)

経済的理由により納付が困難である場合は、授業料免除申請をすることができます。
(家計・学力基準あり)

前期・後期ともに半額免除になった場合は、年間267,900円の支出を減らすことができます。

★免除申請する場合★

アルバイト収入：ほとんど控除されて所得とみなされない。

奨学金：全額所得とみなされる。

※奨学金を多く借りていると不利になる場合も。免除申請する方は**本当に必要な金額**だけ奨学金を借りるように！

学部生は帯広畜産大学独自の授業料免除の他に
給付奨学金と授業料免除がセットになった高等教育
修学支援新制度もあるよ!!



2. 奨学金継続手続きをする前に・・・

★貸与奨学金の辞退する場合の注意点★

辞退すると、再度貸与を希望する場合、新規で申請となります。

新規申請は毎年4月のみで、そのときの学力・家計状況により手続きを進めるため、現在貸与している奨学金（特に第一種及び併用貸与）を借りることができない可能性もあります。

※辞退する学生は、今後卒業するまでの間、奨学金を貸与しなくても（できなくても）支障がないかを考慮してから辞退してください。

2. 奨学金継続手続きをする前に・・・

継続手続きは保護者ではなく、ご自身で必ず行ってください。
例年保護者から入力に関するお問い合わせをいただいておりますが、
契約者本人であるご自身が奨学金の収支を把握し、入力をするよう
お願いいたします。

※親に入力作業をしてもらったので知りません、といったことのないよう
お願いいたします。

3. 「奨学金継続願」の提出について

奨学金継続願をスカラネット・パーソナルにてweb申請します!

- ※ 継続を希望されない方も提出が必要です。その場合は、「D-奨学金振込みの継続の確認」で「奨学金の継続を希望しません」を選択してください。
⇒ 3月の貸与をもって「辞退」となります。
「辞退」と「廃止」は全く別物です!

提出期間: 令和4年12月15日(木)から
令和5年 1月31日(火)まで

【入力可能時間8:00~25:00】

※12月29日(木)から2023年1月3日(火)を除く

期限内に提出されない場合は、

「廃止(奨学生としての身分消失)」と認定されます。

- ※1月中旬以降は授業科目が試験期間に入る学生が多数です。
締め切り間近ではなく、余裕をもって提出してください。

4. 「奨学金継続願」入力準備用紙の作成

H-経済状況

家計支持者の昨年1年間の所得金額(学部・別科生のみ)

- 2022年1月から2022年12月までの収入を報告します。
- 1万円未満切り捨てです。
- 「源泉徴収票」で所得を確認した場合は、
「(1) 給与所得の場合(①)」に源泉徴収票に
記載されている「支払金額」を記入します。

※「(2) 給与所得以外の場合」の収入・売上金額や所得金額の欄(②及び③)には記入しないでください。

- 「確定申告書」で所得を確認した場合は次のスライドを参照してください。

1) 給与所得の場合	源泉徴収票等における支払金額	①	万円
2) 給与所得以外の場合	確定申告の控における収入・売上金額	②(記入しない)	万円
	所得金額	③(記入しない)	万円

4. 「奨学金継続願」入力準備用紙の作成

H-経済状況 確定申告書の見方

給与所得・公的年金等がある場合は、この金額を①に記入します。

青枠内の金額の合計金額を②に記入します。

オレンジ枠内の金額の合計金額(ただし、給与所得・雑所得(公的年金分)は除く)を③に記入します。

- | | | | |
|--------------|-------------------|---|----|
| 1) 給与所得の場合 | 源泉徴収票等における支払金額 | ① | 万円 |
| 2) 給与所得以外の場合 | 確定申告の控における収入・売上金額 | ② | 万円 |
| | 所得金額 | ③ | 万円 |

※②③には給与所得・公的年金等の金額は算入しない。

4. 「奨学金継続願」入力準備用紙の作成

H-経済状況

奨学生本人の収入

- ・1万円未満切り捨てです。
- ・学生の収入計算は学年で対象時期が異なります。
2022年4月入学者:2022年4月～11月(8か月)
その他の学生:2021年12月～2022年11月(12か月)
- ・「(1)家庭からの給付(学部・別科生)」・
「父母等からの給付(大学院生)」は、仕送りだけではなく、家庭が直接大学や電話会社等に支払った費用も計上します。

※「家庭からの給付」=親が奨学金を管理し、奨学金を“仕送り”している場合は「家庭からの給付」には含めないこと。
(奨学金以外に仕送りをもらっている学生のみ、「家庭からの給付」に金額を入力する。)

4. 「奨学金継続願」入力準備用紙の作成

H-経済状況

奨学生本人の支出

- ・1万円未満切り捨てです。
- ・学生の支出計算は学年で対象時期が異なります。
2022年4月入学者:2022年4月～11月(8か月)
その他の学生:2021年12月～2022年11月(12か月)
- ・「(1)学費」は、授業料・後援会費・学研災の保険料等が対象です。
授業料:53万円(別科生は39万円)

授業料免除対象者は免除後の金額を記入します。わからない場合は学生支援課までお問い合わせください。

後援会費・学研災の保険料(原則1年生のみ):3万円

- ・「(2)修学費」は、教科書・図書費、部活動やサークルの費用等、大学での活動のために支出した費用です。

4. 「奨学金継続願」入力準備用紙の作成

H-経済状況

奨学生本人の支出

- ・「(4)通信費(自宅生)」、「(3)家賃(自宅外生)」、「(5)光熱水料通信費(自宅外生)」について、**家庭から直接電話会社等に支払っている金額も必ず計上**してください。携帯電話を持っていない等の事情がない限り、「0円」となることはありません。
- ・**新入生は、「その他」の欄に入学料(学部・大学院生28万円、別科生8万円)を計上する必要があります。**

※入学料免除者は免除後の金額を記入します。

- ・必ず、**収入合計額>支出合計額**となるようにしてください。

4. 「奨学金継続願」入力準備用紙の作成

H-経済状況

収入合計額と支出合計額の差が以下の金額の場合は、**減額指導の対象**として面談を行います。
(面談は4月頃に行います。)

学部生:36万円以上
大学院生:45万円以上

月12万円:年144万円	}	24万円
月10万円:年120万円		
月 8万円:年 96万円	}	36万円
月 5万円:年 60万円		
月 3万円:年 36万円	}	24万円
月 0円:年 0円		

月額貸与額と年額の差(学部生の場合)

(収支差) = (残っているお金) となります。本当にたくさんお金が残っているのか、きちんと確認しましょう。

収入が36万円以上余っているなら月額貸与額を1ランク下げることができるよね。

4. 「奨学金継続願」入力準備用紙の作成

H-経済状況

あなたの経済状況（記述式）

- **文章は120文字以上書いてください。**
 - ※ 文章が短い場合は再度書き直していただくことになります。
- 経済状況の説明だけではなく、今後も奨学金が必要である理由を書いてもOK。
 - 例) 自炊等をして出費を抑える努力をしているが、それだけでは足りない。
兄弟がいるので、親にあまり負担をかけたくない。
学業に支障が出るのでこれ以上アルバイトを増やすことができない。

4. 「奨学金継続願」入力準備用紙の作成

I-学生生活の状況（記述式）

- **文章は120文字以上書いてください。**
 - ※ 文章が短い場合は再度書き直していただくことになります。

- 例) ・部活・サークル活動・課外活動について
- ボランティア活動について
 - 学業について
 - インターンシップで学んだことについて

※ 少し詳細な状況を説明することで120文字以上の文章を作成できます。

5. 奨学金継続願の提出方法

継続手続は、**スカラネット・パーソナルの個人用画面**から行います。スマホでの動作保証はしませんので、**必ずパソコン**を使用してください。

https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/mypage/login_open.do



ユーザID・パスワードを入力してログインしてください。

5. 奨学金継続願の提出方法

「奨学金継続願提出」を選択し、該当する奨学生番号を選択します。「奨学金継続願」入力準備用紙に記入した内容を入力します。



- ・「返還の義務を自覚していない」を選択すると「廃止」となりますので、誤入力に注意してください。
- ・入力内容を確認した上で「奨学金継続願情報一覧」を印刷し、受付番号（16桁）も印刷してください。
- ・併用貸与者は奨学生番号ごとの入力（2回提出）が必要です。

6. 住所等の変更について

「奨学金継続願」の「設問Eーあなたの返還誓約書情報」で以下の事項が表示されます。

- ・連帯保証人・保証人(人的保証)
- ・本人以外の連絡先(機関保証)の氏名・住所

上記の事項に変更がある場合は、**1月13日(金)までに**、学生支援課窓口にお越しください。

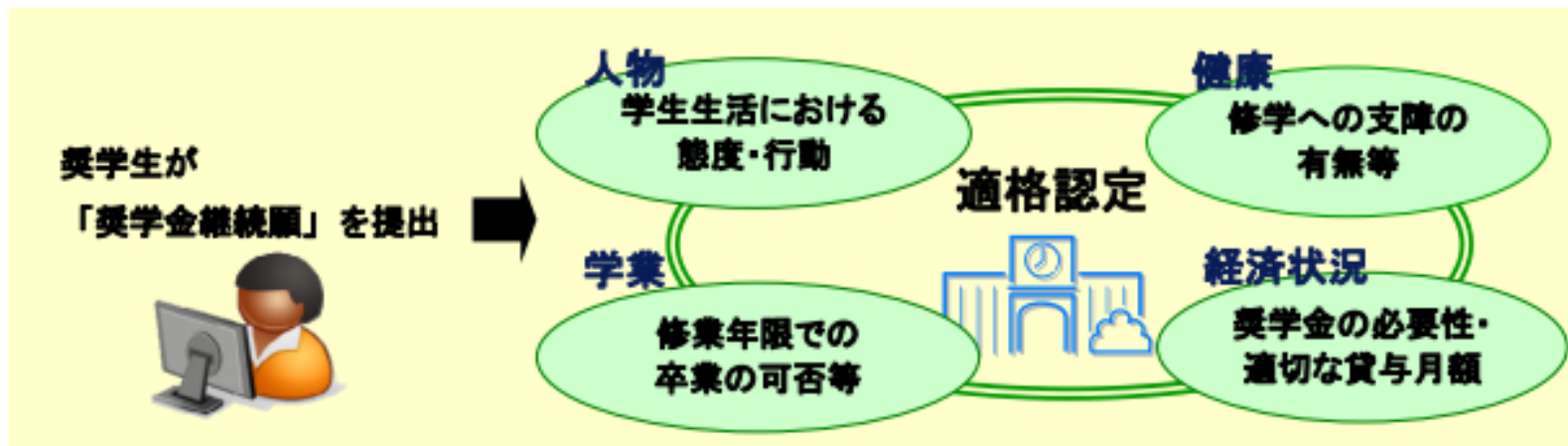
※電話番号・携帯電話番号・勤務先の変更については、今回届け出る必要はありません。

※奨学生の住所や保護者の住所を変更した際は、**ポータルサイトの登録も必ず自分で至急変更**してください(大学からの重要なお知らせが届かなくなるため)。

7. 適格認定

「奨学金継続願」を提出し、奨学金の継続貸与を希望する方を対象に適格認定を行います。

適格認定とは、「人物」、「学業」、「健康」、「経済状況」を総合的に判断し、奨学金継続の可否等を判断するものです。**(奨学金継続願を提出したからといって、4月以降も奨学金の貸与を受けられるとは限りません。)**



7. 適格認定

【適格基準の区分】

※今年度の取得単位数が標準修得単位数の9割以下の場合は、原則、「廃止」・「停止」・「警告」のいずれかになります。

廃止：奨学生としての身分の消失（継続願未提出/留年）

停止：奨学金の交付を停止（1年以内）（留年）

警告：次年度の適格認定時の学修状況等により「停止」又は「廃止」になることもある

継続：奨学金の交付を継続

4月以降の
振込なし

4月以降も
振込あり

「継続」以外の判定になった場合は、4月中旬以降に面談を行います。

「警告」者で呼び出しに応じない場合は「停止」に判定を変更することがあります。

8. 学生支援課からの連絡

「奨学金継続願」の申請について、ご不明な点がある場合は下記連絡先にお問い合わせください。

また、「奨学金継続願」の訂正が必要な場合は、学生支援課から学生に電話をかけるか、ポータルサイトに登録されているメールアドレスにメッセージを送ります。

連絡先：学生支援課 此川・金井

TEL 0155-49-5310・5307

メール shogaku@obihiro.ac.jp

9. 今後の奨学金説明会等案内

★現在1年生～2年生

→来年12月中旬から翌年下旬までの間に継続願をweb申請する。

※継続希望しない場合でも、継続願(停止の届出)が必要!

※12月上旬になったらポータルサイト掲示板等で確認すること。

★現在3年生及び大学院1年生

→来年度が卒業年度となるため、毎年10月中旬から下旬にかけて行う“返還説明会”に出席する。

※休学等で卒業しない学生は、継続願を忘れずにweb申請!

※10月上旬になったら掲示板等で説明会日を確認すること。

掲示板の見逃しが多発しています!

奨学生のうちは、必ず毎週1回は掲示板を確認してください。

(ご自身の不利益に繋がります。)

10. お知らせ

大学院生へ

第一種奨学金の【特に優れた業績による返還免除】申請希望者（申請の可能性がある方も含む）で、TA・RAをやっている学生は、月末に大学に提出している「勤務実績報告書」等の写しを必ず1部手元に保管しておいてください。

※提出時期については、来年の返還説明会等で別途説明します。

本学大学院に進学を検討している学生へ

大学院で奨学金を貸与したい場合は、新規で申し込みが必要です。（学部で貸与期間が終了するため。）

大学院進学前に、【予約申請】ができます。

毎年、10月上旬頃に予約申請希望者に説明会を行っていますので、掲示版で確認してください。（進学後の申請も可能です。）

10. お知らせ

(大学院生・別科生・2019年度入学以前の学部生対象)
授業料免除説明会を1月(予定)に開催しますので、
来年度前期分の授業料免除を希望される方は必ず出席してください。(学部生対象の高等教育修学支援新制度に申請希望の方は学生支援課窓口までお越しください)

現在第二種奨学金を受けている方で第一種奨学金への移行(切り替え)を希望される方は、4月中旬に開催される奨学金申請時説明会に必ず出席してください。

※移行するには、第一種奨学金の家計・学力基準満たしている必要があります。また、申請者多数の場合は、移行できない場合があります。



どちらも、説明会に出席されない場合は申請できません。
掲示板・学内HPをこまめに確認してね。